

授業科目名	空間デザイン入門	担当教員	杉山 至
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2年第1クォーター		
講義内容	<p>舞台芸術のみならず日常から祝祭までを視野にいれた空間デザインの基礎知識を得ると共に授業内で扱うテーマについてのグループディスカッションやグループワークと授業外学習を通して、空間デザインの構想方法と他者とのコラボレーションの方法を習得する。</p> <p>コミュニケーションをキーワードに建築や舞台美術、グラフィックデザインやランドスケープデザイン等まで、幅広く空間デザインについての構想と実際についてスライドレクチャーを通して学習していく。</p> <p>また、授業で扱うテーマについての授業外学習やグループワークにより、他者とのコミュニケーション、イメージを共有するという体験により、対話の芸術である舞台芸術の特性と魅力に触れる。</p>		
到達目標	<p>1空間をデザインする上で基本的なアイデアを構想できる。</p> <p>2また、空間デザインの目的、意義、役割を具体的に説明し空間デザインを通して、他者とのコラボレーションができる。</p>		
授業計画	<p>1/授業概要説明ガイダンスと空間デザインについてのグループワーク</p> <p>2/SL1『空間とは?』とグループワーク課題 1-1</p> <p>3/SL2『コミュニケーションと空間デザイン 1』とグループ課題 1-2</p> <p>4/SL3『コミュニケーションと空間デザイン 2』とグループ課題 1-3</p> <p>5/グループ課題 1 の発表と講評</p> <p>6/SL4『日本の空間の発想 1』と個人課題 1-1</p> <p>7/SL5『日本の空間の発想 2』と個人課題 1-2</p> <p>8/個人課題 1 の発表と講評</p> <p>9/SL『祝祭の空間デザイン 1』とグループ課題 2-1</p> <p>10/SL『祝祭の空間デザイン 2』とグループ課題 2-2</p> <p>11S/L『祝祭の空間デザイン 3』とグループ課題 2-3</p> <p>12/グループ課題 2 の発表と講評ならびに授業フィードバック、レポート提出</p>		
事前・事後学習	授業毎に扱うテーマに沿った宿題ができる		
テキスト	スライドレクチャーに沿った内容のテキストを各授業毎に配布		
参考文献	なにもない空間（晶文選書）、ピーター・ブルック 間(ま)・日本建築の意匠（SD 選書）、神代雄一郎		

成績評価の基準	授業への取り組み (50%)、グループワークや個人課題でのプレゼンテーション (30%)、レポート (20%)
履修上の注意 履修要件	
実践的教育	芸術文化分野の実務経験を持つ教員が、その実務経験を生かして教授することから、実践的教育に該当する。
備考欄	スケッチブック、筆記具等準備のこと 定員オーバーの際は抽選となる。